



2023年11月22日

各位

会社名 ダイワボウホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西村 幸浩
(コード番号 3107 東証プライム)
問合せ先 取締役 経営戦略室長 猪狩 司
(TEL. 06-7739-7300)

連結子会社（特定子会社）の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は2023年11月22日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の連結子会社（特定子会社）である大和紡績株式会社（以下、「大和紡績」）の発行済株式の85.0%を、アスパラントグループ株式会社（以下、「アスパラントグループ」）が発行済株式の全てを所有する株式会社アスパラントグループ SPC11号（以下、「SPC11号」）に譲渡（以下、「本件譲渡」）することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

これにより、当社が2023年5月15日に公表した「次期中期経営計画策定に向けた重点検討事項と検討体制について」に基づき検討しておりました、大和紡績の当社グループからの独立化が実行されることとなります。

1. 本件譲渡の理由

当社グループは2021年5月に公表した中期経営計画（2022年3月期～2024年3月期）（以下、「本中期経営計画」）のもと、企業価値向上施策に取り組んでまいりました。

かかる状況下、当社グループは本中期経営計画の最終事業年度を迎え、次期中期経営計画の策定に先立ち、2023年5月に当社グループの事業ポートフォリオの在り方、キャピタルアロケーション等についての重点検討事項ならびに検討体制を整理し、開示いたしました。事業ポートフォリオについて「ベストオーナーか」「持続的な価値創出が可能か」という2つの観点から検証を行い、大和紡績については、企業価値向上に最も寄与する戦略的選択肢として当社グループからの独立化を含め、その位置づけを慎重に検討してまいりました。

大和紡績は、1941年の紡績会社4社の合併による旧大和紡績の創業に始まり、戦後の基幹産業であった繊維事業を担い日本の経済発展を支えるとともに、近年は合繊・レーヨン、産業資材、衣料製品の各事業で重点投資を実行し、数多くの事業を統括する総合繊維メーカーとして発展してまいりました。研究開発から原料調達、製造、販売まで一貫した生産体制を基盤とした「素材開発力」、長年の経験と実績を積み重ねてきた「高い技術力」、様々な産業の市場ニーズを的確に捉え、独自の高付加価値商品を多種多様な分野へと展開していく「提案力」を強みに、国内外で確固たる地位を築いております。

大和紡績が更なる成長を遂げるためには、積極的な研究開発や大規模な設備投資等を含む機動的な経営の意思決定が必要となることから、当社は、現状の当社グループの事業ポートフォリオにおいて、戦略的選択肢の実施の是非について大和紡績との協議を行いながら検討を進めてまいりました。その結果、大和紡績の事業価値最大化を十分に図るためには、当社の経営資源及び意思決定体制に代わるベストオーナーの選定が必要だと判断し、プロセスに基づき複数の譲渡候補先との協議を経た結果、大和紡績が従業員とともに自立的かつ持続的な成長を実現し、お客様への価値提供を通じて暮らしの豊かな未来を創造するには、アスパラントグループが有する経営資源のもと、当社グループから独立した企業グループとして機動的な意思決定を行うことが最適であり、当社及び株主の皆様をはじめとする当社のステークホルダーの皆様のご最善の利益にも合致するものと判断し、本件譲渡を決定いたしました。

なお、譲渡先の決定にあたりましては、対象事業の譲渡先候補者から独立した第三者機関であるフリーハン・ローキー株式会社をファイナンシャル・アドバイザーとして起用し、マーケット・チェックの観点から公正な入札プロセスを通じて、事業会社及び投資ファンドを含む国内外の複数の候補先と協議を重ね譲渡条件の比較検討を行いました。その結果、当社は、アスパラントグループの提示する大和紡績の企業価値評価額、経営体制、手続きの確実性、大和紡績への投資後の戦略、大和紡績が将来的に見据えるIPO（新規株式上市）方

針等の観点から総合的に勘案し、その上でアスパラントグループの提案が最も優位性が高いと評価しており、当社取締役会として本件譲渡に係る取引条件は当社及び株主の皆様にとって妥当なものであり、独立化を目指す大和紡績にとってもベストなパートナーであると判断しております。また、アスパラントグループは、潜在的に競争力のある国内企業に投資し、投資先の経営者とともに業績改善を支援することで投資先の企業価値向上を行う投資会社であり、製造業に対する事業拡大支援や企業グループから事業部門や子会社が独立する際の支援においても豊富な実績を有しております。そのため、大和紡績はアスパラントグループからの事業基盤構築・研究開発・営業活動等における十分な支援が受けられるものと判断しており、今後は大和紡績の更なる成長が期待されます。

以上の観点から、本件譲渡に伴う大和紡績の独立化は、当社及び大和紡績の持続的成長や中長期的な企業価値の向上を図るために最良の選択であると考えております。

当社は、大和紡績の既存取引先や従業員といったステークホルダーとの一定の関係性を維持しつつ、スムーズな移行を目的とした協力関係維持期間として、当面の間は大和紡績の議決権 15.0%の所有を継続する予定です。なお、当社は、本件譲渡で得た資金を、財務基盤の強化や株主還元、成長投資の原資として活用します。

2. 異動する子会社の概要

| | | | | |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------|------------|
| (1) 名 称 | 大和紡績株式会社 | | | |
| (2) 所 在 地 | 大阪府中央区久太郎町3丁目6番8号 JRE 御堂筋ダイワビル | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 取締役社長 有地 邦彦 | | | |
| (4) 事 業 内 容 | 1. 繊維製品の製造・加工・販売 2. 不動産の売買・賃貸借・管理 3. 事業会社の株式保有による事業活動の支配管理 | | | |
| (5) 資 本 金 | 3,545 百万円 | | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 2009年7月1日 | | | |
| (7) 大株主及び持株比率 | ダイワボウホールディングス株式会社 100% | | | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資 本 関 係 | 当社の完全子会社です。 | | |
| | 人 的 関 係 | 当社の取締役2名が大和紡績の監査役を兼務しております。 | | |
| | 取 引 関 係 | 当社は、当該会社より経営管理業務を受託するとともに、資金移動サービスに関する契約を締結しております。 | | |
| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | | |
| | 決算期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
| | 純 資 産 | 32,174 百万円 | 32,395 百万円 | 32,553 百万円 |
| | 総 資 産 | 61,899 百万円 | 62,009 百万円 | 63,198 百万円 |
| | 1 株 当 たり 純 資 産 | 298.10 円 | 300.14 円 | 301.60 円 |
| | 売 上 高 | 62,527 百万円 | 61,122 百万円 | 62,788 百万円 |
| | 営 業 利 益 | 958 百万円 | 1,468 百万円 | 1,398 百万円 |
| | 経 常 利 益 | 1,198 百万円 | 1,402 百万円 | 1,486 百万円 |
| | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 762 百万円 | 782 百万円 | 633 百万円 |
| | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 | 7.21 円 | 7.25 円 | 5.86 円 |
| | 1 株 当 たり 配 当 金 | 3.50 円 | 5.07 円 | 8.54 円 |

※上記は、当該会社にて管理している連結経営成績及び連結財政状態を参考として記載したものであり、監査法人による監査を受けたものではありません。

3. 株式譲渡の相手先の概要

| | | |
|---------------------|-------------------------|----------------|
| (1) 名 称 | 株式会社アスパラントグループ SPC11 号 | |
| (2) 所 在 地 | 東京都港区赤坂二丁目 23 番 1 号 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 中村 彰利 | |
| (4) 事 業 内 容 | 株式保有による事業活動の支配管理 | |
| (5) 資 本 金 | 500 円 (※) | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 2023 年 11 月 13 日 | |
| (7) 大株主及び持株比率 | アスパラントグループ株式会社 100% (※) | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資 本 関 係 | 記載すべき事項はありません。 |
| | 人 的 関 係 | 記載すべき事項はありません。 |
| | 取 引 関 係 | 記載すべき事項はありません。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 記載すべき事項はありません。 |

(※) 現時点の株主であるアスパラントグループは、本件譲渡実行時までには、SPC11 号の株式の全てをアスパラントグループが運用するファンドである AG3 号投資事業有限責任組合（以下、「AG3 号」）に譲渡の上、SPC11 号が第三者割当増資を実施することにより、資本金は増額され、また、SPC11 号の株主は、AG3 号及びその他関連ファンドとなる予定です。

4. 譲渡株式数及び取得前後の所有株式の状況等

| | |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 107,932,163 株 (議決権の数：107,932,163 個) (議決権所有割合：100%) |
| (2) 譲 渡 株 式 数 | 91,742,339 株 (議決権の数：91,742,339 個) |
| (3) 譲 渡 価 格 | 95.4 億円 (株式価値 112.2 億円の 85.0%相当額) 譲渡価格は企業価値 248 億円をベースに運転資本、有利子負債、その他の資産・負債等に加え、アスパラントグループが大和紡績の持続的成長を実現するために拠出する予定である設備投資額を考慮した金額になります。 |
| (4) 異動後の所有株式数 | 16,189,824 株 (議決権の数：16,189,824 個) (議決権所有割合：15.0%) |

5. 日 程

| | |
|-------------------|----------------------|
| (1) 取 締 役 会 決 議 日 | 2023 年 11 月 22 日 |
| (2) 契 約 締 結 日 | 2023 年 11 月 22 日 |
| (3) 株 式 譲 渡 実 行 日 | 2024 年 1 月 18 日 (予定) |

6. 今後の見通し

本取引による連結業績に与える影響は、本日同時刻に開示した「特別損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以 上